

JICA's Approach 貧困削減に貢献する 観光セクター支援を

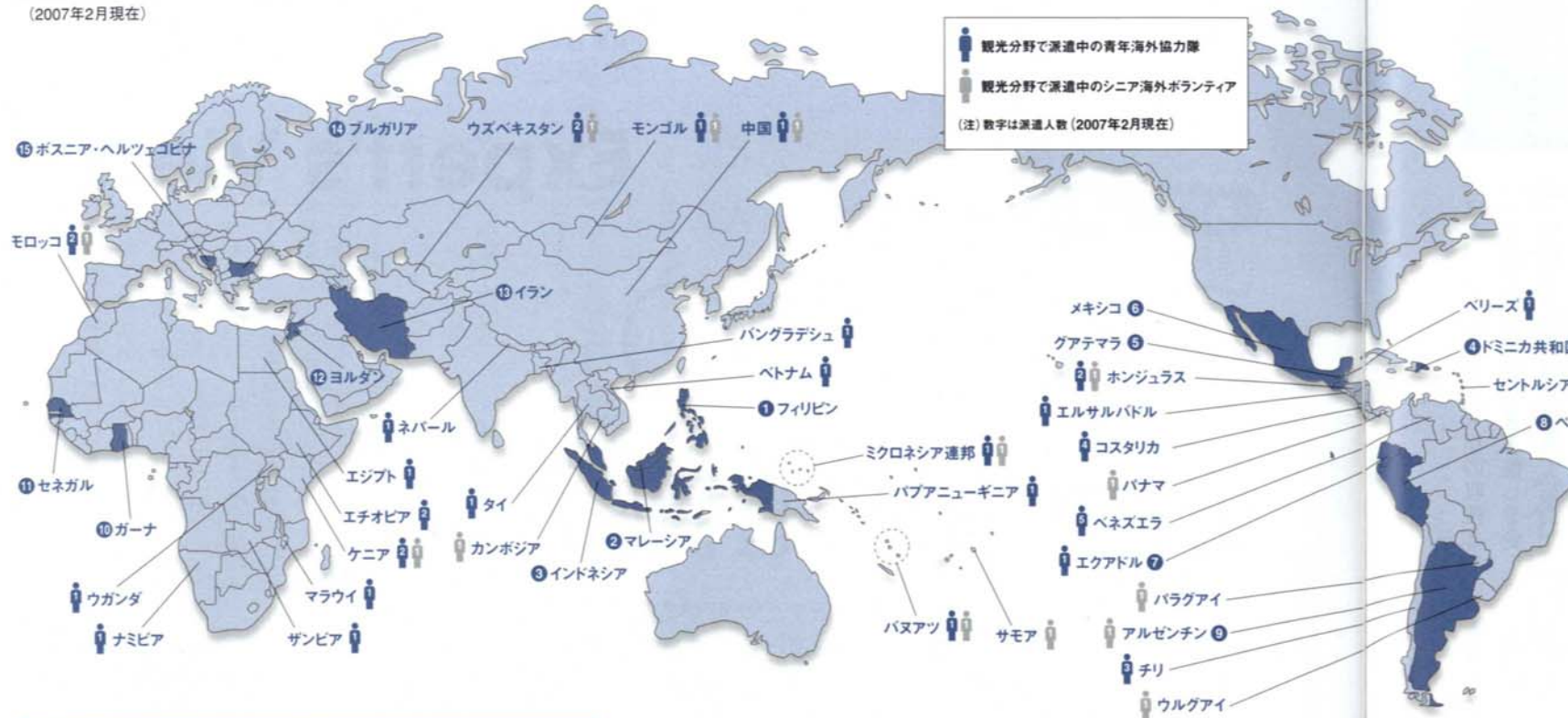
近年、開発援助の世界で観光セクターが脚光を浴びている。2002年の「持続可能な開発に関する世界サミット」で観光が持続可能な開発の先導的な役割を果たす産業であると確認されたことをはじめ、「貧困削減」という国際的な開発目標の達成のために観光セクターが持つポテンシャルへの認識が高まりつつある。そうした中、JICAはどのような方針で、観光セクターへの支援を行っているのか。

観光セクター開発の効果

観光セクターが注目されている理由の一つは、開発途上国の経済発展の入り口となり得る産業であることだ。大規模資本や高度な技術力がなくても、文化や自然など国内にある資源を活用して競争力をつけることが

JICAの観光にかかわる主な事業

(2007年2月現在)



国	案件名	実施期間	スキーム
① フィリピン	観光開発行政	06.5~07.3	短
② マレーシア	ボルネオ生物多様性・生態系保全プログラム協力(フェーズ2)	07年度開始予定	技
③ インドネシア	グヌンハラムサラク国立公園管理計画	04.2~09.1	技
④ ドミニカ共和国	国家エコツーリズム開発計画	07.5~09.3	開
⑤ グアテマラ	観光自治管理委員会強化プロジェクト	07.5~10.4	技
⑥ メキシコ	ユカタン半島沿岸湿地保全計画	03.3~08.2	技
⑦ エクアドル	ガラパゴス諸島海洋環境保全計画	04.1~09.1	技
⑧ ヘル	観光開発計画	07.1~07.7	短
⑨ アルゼンチン	イグアス地域自然環境保全	04.4~07.3	技
⑩ ガーナ	観光振興支援プロジェクト	06.1~08.12	技
⑪ セネガル	サールデルタにおけるマングローブ持続的管理計画	05.11~08.3	技
⑫ ヨルダン	博物館活動を通じた観光振興プロジェクト	04.12~07.11	技
⑬ イラン	アンザリ湖環境管理プロジェクト	07.4~09.3	技
⑭ ブルガリア	カザンラク地域振興計画プロジェクト	04.10~07.10	技
⑮ ボスニア・ヘルツェゴビナ	エコツーリズムを中心とする持続可能な地域振興プロジェクト	07.1~09.12	技

短 短期専門家 技 技術協力プロジェクト 開 開発調査

などの基礎インフラの整備のほか、査証発給条件の緩和など観光客が来やすい環境をつくる施策も政府の役割だ。また、観光資源を破壊しかねない無秩序な観光開発を抑制するための規制や、観光サービスの質を改善・維持するための免許制度なども設ける必要がある。そのほか、博物館や遺跡などの整備や管理を公的機関が担うことも多い。

第一は、産業としての観光の発展による経済効果を目的とするもので、観光政策の立案・実施にかかわる支援や、観光地の整備・保全・観光サービス育成のための法整備支援などがある。第二は、観光開発への取り組み・効果を、ほかの開発課題の目標達成のための手段として活用するもの。代表的なものに、環境保全プロジェクトにおけるエコツーリズムが挙げられる。地域の環境がそこに暮らす人々によって守られるよう、住民が地域の自然や文化を学び直し、観光客をガイドして収入を得るとともに、地域に対する誇りや親しみを醸成する試みだ。第三に、地域・コミュニティ開発や地域振興の手段として観光を活用する事業が挙げられる。

JICAは、こうした観光を支えるさまざまな制度的な枠組みを強化する支援を行い、観光セクター開発を通じた途上国の社会経済開発の促進に取り組んでいる。その目的は大きく3つに整理できる。

第二に、観光開発によってポジティブな社会的効果が生まれること。観光は、ヒト・モノ・カネ・情報の流れを伴い、観光客を受け入れる国や地域社会にさまざまなインパクトを与える。

例えば、観光開発の取り組みにおいて、文化や自然など潜在的な観光資源を発掘・活用することは、国・地域の魅力の再発見につながったり、人々の意識の中に地域への愛着や誇りが醸成される。また、それらの観光資源の持続的な利用を促進することは、自然環境保護や町の美化につながる。観光サービスの向上・充

実化の取り組みは、関連産業の活性化や多様な関係者の連携を促す。そして政府も観光振興のための施策の整備に努め、域内協力の促進や治安状況の改善が図られる。他方、観光開発はプラスの効果だけでなく、外からのヒト、モノ、カネ、情報の流入による文化的衝突・反目、性産業の流入、地元資源の収奪、乱開発などのネガティブな影響を及ぼす可能性もあり、それらをいかに抑え、期待する効果をあげるかが重要だ。

観光産業は民間セクターが主導的な役割を担うものだが、民間セクターの活動を支える制度的な枠組みが十分でない途上国では、政府などの公的機関に重要な役割が求められる。

例えば、民間セクターが活動しやすい環境の整備や民間セクターを育成する施策、道路・上下水道・電力

公的機関の役割とJICAの支援

観光分野の本邦研修 (2006年度)

コース名	種別	対象国・地域
博物館活動を通じた観光振興	国別	ヨルダン
イラン観光振興セミナーII	国別	イラン
官民連携促進によるインバウンド観光客マーケティング	国別	ガーナ
観光開発	国別	中国
アフリカ地域森林エコツーリズムの推進による地域経済活性化プログラム	地域別	アフリカ地域
サンゴ礁生態系の保全管理(アジア・太平洋地域)	地域別	アジア・太平洋地域
地域振興行政セミナー(一村一品運動)	地域別	アジア地域
持続可能な観光開発(ミクロネシア3国)	地域別	パラオ、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島
キルギス・タジキスタン環境調和型観光開発による地域共同体の活性化	地域別	キルギス、タジキスタン
南東欧・観光振興	地域別	南東欧地域
メルコスール観光局代表者研修	地域別	アルゼンチン、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ
メルコスール観光振興セミナー	地域別	アルゼンチン、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ
熱帯・亜熱帯地域におけるエコツーリズム企画・運営	集団	全世界
自然公園の管理・運営と利用(エコツー)	集団	全世界
湿地における生態系・生物多様性と其の修復・再生及び賢明な利用	集団	全世界
博物館学集コース	集団	全世界
町並み保全の手法と運営	集団	全世界
持続可能な開発のための環境教育-沿岸生態系と住民生活の保全	集団	全世界
自然体験を通じた環境教育トレーニング	集団	全世界
観光振興とマーケティングII	集団	全世界
地域観光開発と持続可能な観光振興	集団	全世界
観光マーケティング	集団	全世界